令和７年度
学校だより

わかば

名古屋市立若葉中学校

令和７年４月９日発行

進級・入学おめでとうございます。今年度は、新たに肢体不自由学級（M組）が新設され、１年生 94 人、２年生 114 人、３年生 108 人の 316 人で１年がスタートしました。新しい学級に早く慣れ、皆さんで充実した１年間を創り上げていきましょう。

令和７年度　学校努力点

目標に向かって、様々なことに挑戦し、自分のペースで学ぶことができる生徒の育成
～「わ・か・ば」を意識した授業づくりを目指して～

○　主題設定の理由

「ナゴヤ学びのコンパス」を基に、若葉中ブロックの幼稚園、小学校、中学校では、共通テーマ「夢に向かって自分らしく学ぶ」を定め、各校園の努力点に反映させてきました。

本校の生徒は、与えられた役割や課題に素直に取り組むことができる生徒や他者の考えや気持ちを受け止めて話を聞くことができる生徒が多いです。一方、できることでも自信がなくて躊躇してしまう生徒や苦手なことを後回しにしてしまう生徒、将来の目標に向けての考えや見通しが浅い生徒が少なくないです。さらに、令和６年度に実施した学校評価アンケートでは、「生徒自身のペースで学習する時間がある」の項目について、教職員の評価が増加した一方で、生徒の評価が低下しました。これは、教師側が自分のペースで学習できる場面を設定したが、生徒が自分のペースで学習することができず、教師もその支援ができなかったことが原因であると考えます。

そこで、目標に向かって、様々なことに挑戦し、自分のペースで学ぶことができる生徒の育成を目指していきます。なお、目標とは、将来なりたい自分の姿を具体化させたものや卒業後の進路、授業の中で生徒が直面した問題や生まれた問い、教師が提示した学習課題やねらいの解決とします。

○　手立ての具体例

目標に向かって、様々なことに挑戦したり、自分のペースで学んだりできるようにするために、**「わ・か・ば」**を意識した授業づくりを目指し、実践に取り組みます。

①　「わ」：わくわくする授業づくりを目指して

生徒が目標に向かって学ぶことができるように、わくわくする授業づくりを目指す。

- 単元を通して追究できる課題、自分自身の成長を探究できる問いなどの設定
- 本物の人・もの・ことと出会う場面の設定

②　「か」：（生徒が）輝く授業づくりを目指して

生徒が様々なことに挑戦できるように、生徒一人一人が輝く授業づくりを目指す

- 「ゆるやかな協働性」の醸成を意識した学習活動の設定
- キャリア教育と関連した単元の設定

③　「ば」：（教師が）伴走する授業を目指して

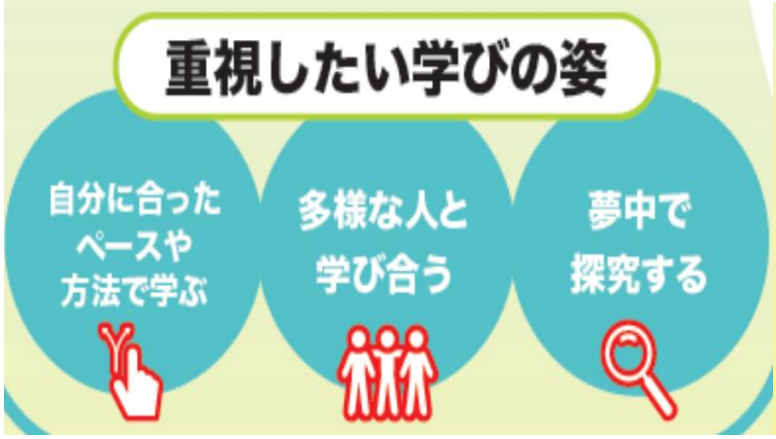
生徒が自分のペースで学ぶことができるように、教師が伴走する授業を目指す。

- 「指導の個別化」を意識した見取りとフィードバックの設定
- 「学習の個性化」を意識した学習活動の設定

９月 12 日（金）５・６限に、学校努力点の公開授業を予定しています。生徒の声や保護者・地域の皆様から頂いた意見、社会で求められていることなどを参考にしながら、学校運営を進めていきたいと思います。一年間よろしくお願い致します。

ナゴヤ 学びのコンパス　目指したい子どもの姿

ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける



若葉中学校ブロック　共通テーマ

夢に向かって自分らしく学ぶ

若葉中学校　学校教育目標

誠　－　規律　勤勉　自主　友愛　協力　－

若葉中学校　学校努力点

目標に向かって、様々なことに挑戦し、
自分のペースで学ぶことができる生徒の育成
～「わ・か・ば」を意識した授業づくりを目指して～

「わ」：わくわくする授業
「か」：（生徒が）輝く授業
「ば」：（教師が）伴走する授業

若葉中学校
公認キャラクター
わかばっち

若葉中学校　キャリア教育全体目標

自分、他者、社会を理解・尊重し、自分らしい生き方を探究する